

地域生活支援センター フラッツ

2013年9月(月間予定表)



日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
パソコン塾 野田先生	フラッツ 食堂	お茶会	休館日	Wii カラオケ		
8	9	10	11	12	13	14
休館日	農園	お茶会	休館日		栄養相談	わくわく 体操
15	16	17	18	19	20	21
	敬老の日 休館日	お茶会 PMK	休館日	交流室・ピア 協力員を 考える会	フラッツ通信投稿×切	Wii カラオケ
22	23	24	25	26	27	28
休館日	秋分の日 休館日	お茶会 プチ韓国語	休館日	詰め会		パソコン塾 二宮先生
29	30					
休館日						



今月の保坂職員の一言

日々暮らしている中で何気ない一言で傷ついたり傷つけてしまったりという経験は多かれ少なかれあるのではないかと思います。

フラッツは小さな社会ですから第三者のうわさ話には特にお気を付けを。お互い思いやりの心を持って過ごしていただけたらと思います。宜しくお願いします。

定例 「いろいろ話し合おう会」(メンバー自主企画)

日時 9月22日(日) 12:30~14:30

場所 障害者センター

今月のテーマ「女装について」



「フラッツ旅行」

今回のPMKでフラッツ旅行の行き先について話し合いをしました。今年は11月22、23日、箱根・彫刻の森美術館方面に行くことが決定しました。

9月24日(火)15:30~フラッツ交流室にて旅行ミーティングを開催し、旅行会社の見積もりを見ながら内容を決めていきたいと思いますので、旅行参加を考えている方はふるってご参加ください。

なお、旅行の最終め切りは10月8日(火)になりますので、よろしくお祈りします。

「交流室・ピア協力員を考える会」

8月15日報告

今回は2名参加されました。

このプログラムを通して「ピア」に関することを中心に、プチ勉強会という形で毎回関心のあるテーマを集まったメンバーで出しあいながら、深めていければと考えています。

来月のテーマは「ピア」についてです。

参加お待ちしております。

次回 9月19日(木)16:00~

場所 フラッツ交流室

~8月20日PMK報告~

- ①BBQ 参加者少数の為中止
- ②麦茶 麦茶は8月まで購入します。
使い終わった時点で今年の麦茶は終了になります。
- ③WRAP 継続して検討していく。
- ④パソコン 近日買い換え予定
- ⑤スリッパのかたづけについて
玄関に脱ぎっぱなしが非常に多いです。
気が付いたらメンバー同士でも注意し合いをしましょう。
- ⑥フラッツ旅行
今年も開催が確定しました。
詳しくは左記を参照お願いします。

フラッツ食堂
九月二日
・ごはん
・みそ汁
・ハンバーグ(おから入り)
・切干だいこんの煮つけ
・ポテトサラダ
・プリン

定例プログラム

- ◇ お茶会 14:00~、申込不要、無料。
- ◇ フラッツ食堂 17:30~、前日までに申込・400円前払い要。定員18名まで。
- ◇ パソコン塾 申込要(前月最初のPC塾当日10:00より受付)、無料、マンツーマンの個別指導。時間は、①13:20~②14:00~③14:40~
④15:20~⑤16:00~ 各30分。
- ◇ 栄養相談 16:00~、申込要、無料。管理栄養士による個別面接。
- ◇ 農園 15:30(多少前後します)~、申込不要、無料。(1月~3月中止)
- ◇ 詰め会 14:00~、申込不要、無料。
正式名称「フラッツ通信詰めちゃおうぜ会」。
- ◇ わくわく☆フラッツ体操 14:00~、申込不要、無料。音楽に合わせて皆で体操。
- ◇ Wiiカラオケ 14:00~16:00 申込不要、無料。ゲーム機「Wii」を使って皆でカラオケ交流。近隣に迷惑がかからないよう声は控えめに。
- ◇ ラジオ体操 15:00~ 申込不要、無料。定番のラジオ体操第一。
- ◇ 年次プログラム 初詣(1月)お花見(4月)花火(8月)クリスマス忘年会(12月)

プラッツ通信

2013年8月26日(木) 発行第158号

9月

～映画や小説は現実逃避のお手軽ツールです。でも「原発」に触れていないのはおかしい～

伊澤雄一

生来のものぐさで空想好きの私は、映画や小説に没頭することによって現実からの逃避をはかり、心身の改修をはかっています。これはもうほとんど自己防衛本能のなせる技で、もはや強迫的な鑑賞であり乱読の様相です。

映画に関しては本来劇場に足を運んで、場の雰囲気と共にゆったりと作品を味わいたいところですが、日常はそれを許さず、ひたすら国分寺北口の Tutaya と日吉町の Geo にお世話になっています。

小説はこの二年間ほど東野圭吾作品を読み続けています。直木賞受賞作の「容疑者 X の献身」は最高峰で、作者の真骨頂は確かにサスペンスなのですが、数多くの作品は範疇を超え七変化の様相を呈しており、とにかくハマっています。

最近鑑賞し、また読んだ作品のなかにいわゆる「地球破滅型作品」(最近の映画では「ザ・ロード」や「ハイオハザードシリーズ」、小説では「パラドックス 13」by 東野圭吾)があり、これらも含め大波乱に興じている時にハタとある疑問にぶち当たりました。

それは「原発についての表現や記述が無い。こんな事態の時に原発はどうなっちゃってるのか?」ということでした…。

地球破滅型作品は大きな天災や突然変異、外部攻撃によって人類が滅亡の危機に瀕するなか、残った人たちのサバイバルや復活、そしてリカバリーの物語です。しかしその場合、「原発」がどうなっているのか～誰がどう管理しているのか～は一切触れられておりません。常時監視の要のある危険電源である原発を放置することはできないはず…、でしょう!?

私たちは福島第一原発の爆発事故を目の当たりにしました。それは絶えず(停止状態にあっても)大量の冷却水による冷温保存を要する危険な燃料による発電装置が日常的な存在であるという「現実への気づき」でもありました。つまりその存在を無視しては、いくら映画、小説がフィクションだとはいっても微塵のリアリティーもなく、これは大変な情報の欠如といえます。現実からかけ離れた物語は視聴(読)者の媒体離れを進めてしまいます。

…そんなことをつらつら考えながら、この現実もしっかり含んだリアルな作品との出会いを求めています。

それにしても我々人類は原発(を含む核開発)によって抜き差しならぬ状況をつくってしまいました。同時に文化的な営み(表現活動等)にも多大な制約がもたらされたということになります。

やはり原発は人類社会の繁栄を阻む危険な存在であり、「卒・脱」の対象であります。

社会福祉法人はらからの家福祉会 地域生活支援センタープラッツ

《住所》 国分寺市南町3-4-4 《開館日》 月・火・木・金・土・第1・3日曜
《相談員》 042-359-2440 《休館日》 水・第2・4・5日曜日・祝日
《HP》<http://harakaranoie.com/index.html>《開館時間》 10時～19時00分(午後7時)
《来所・電話相談》 10時～19時00分

喫煙は所定の
場所です…。



投稿コーナー

「ラストキス」

僅かな間好きになった人がいた 多分本気だった だからとても辛かった

別れはいつやってくるかわからない 自分の気持ちも飾らず正直に好きだと告白もした

甘い夢に酔いながら甘いカクテルも飲んだ 彼女がそれを飲むことを望んでいたから

最初に飲んだ時になんだろうこの酒は?と不思議な感覚だった こんなものって馬鹿にしていた

でもいつしかその酒の虜になっていた 別れた後に忘れよう 終わったんだこの恋はと

空になったボトルを眺めながら今日は少し強く辛いカクテルを飲んでいる 名はラストキス

切ない気持ちを感じながら飲むと酒の女神様がグラスにキスをしてくれるみたい

ラストキス それは最後の別れのキス 今宵は辛い味わいでグラスにキスをしよう

そして新しい恋の出会いを明日から探そう 誰かを好きになる気持ちは明日からもてばいい

部屋の明かりを薄暗くして今日はラストキス 一人で乾杯さ

ペンネーム 烈火

「歌壇」

・梅雨に入るうとうとしながらばたばたと

樋より漏れる雨音を聴く

・もみじ橋丸山橋や不動橋

涙ほろほろああ橋めく

・雨水と同じようなりはかなくて

どうなとなれと思ってしまう

・両の手に幸運を呼ぶまじないを

かけて安しも皆夢の中

・アメリカの古き書物を読み耽けり

父に似たのかアメリカ好きに

ペンネーム 鳥田 高志

「母の作ってくれたお料理」

月に2度あるプラッツ食堂をととても楽しみにしています。毎回おいしいお料理を頂きみんなと雑談しとても楽しいひとときです。おばさんたちの作って下さっている姿をみると母を思い出します。母が作ってくれたお料理で私が1番好きだったのはまぜごはんでした。

高校生の頃はお茶碗に山もり3杯ぐらい食べていました。母が家族のために少ないお給料の中で愛情をこめて作ってくれたこのまぜごはんはだれにでもほこれる素晴らしい味でした。今では遠くにいつか母ですがもう1度でいいから母の作ったまぜごはん食べてみたいです。お母さんありがとうございますとさせて下さい。

ペンネーム てまりのまりちゃん

ペンネーム てまりのまりちゃん